

利用者氏名	日野 太郎	作成日	年 月 日	事業所名	〇〇相談支援事業所
-------	-------	-----	-------	------	-----------

計画案と一緒に市へ提出してください。

支援の必要性

ヒアリングの内容を集約し、課題や改善点を洗い出すためのアセスメントシート。計画案の内容にも対応するよう支援の要否や内容について詳細に記載する。記入欄が不足する場合は、適宜追加する。

項目		該当する欄に○			所 (現在の状況と課題)
		支援が不要	何らかの支援を受けている	新たな支援やサービス導入が必要	
1 生活 基盤	住環境	○			経済的に余裕がなく就労賃金の高い所へ転職を希望している。就労支援サービスを利用している。 スーパーや駅が自宅から遠いため出かけることに消極的だが、本人は転居を望んでいないため、交通手段の利用に向けた支援を強化する。 移動支援利用者証を持っているが利用したことがないため、事業所を紹介する。 ・支援が不要:一人のできる、自立している場合 ・何らかの支援を受けている:家族の支援や、その他のサービスを受けているなど、現在のところサービス導入の必要性がない ・新たな支援やサービス導入が必要:新しい福祉
	経済状況			○	
	近隣関係	○			
	通信環境	○			
	移動方法		○		
2 家族 支援	家族支援について			○	母親がほとんどの介護を行っていて、疲れがたまっている。 レスパイトできる場所が欲しいと考えているため、短期入所等の利用を勧める。
	家族と本人との関係性	○			
3 障害 特性	障害理解	○			ベッドと車いすの移乗は母親が介助していたが、腰痛のためできなくなった。身体介護のサービス導入が必要と考えられる。 不眠になると精神面で不調が起こるため、生活リズムをくずさないことが重要。近所に住む姉が毎朝の様子を確認してくれている。
	身体障害に係る支援			○	
	コミュニケーションスキル	○			
	精神面		○		

項目		該当する欄に○			所 見 (現在の状況と必要なサービス)
		支援が不要	何らかの支援を受けている	新たなサービス導入が必要	
4 疾 病・ 健 康 管 理	服薬管理		○		薬を飲み忘れることがあるが、訪問看護が週2回入っていて服薬管理を行っている。 緊急時にどうしていいかわからないと不安があるため、入院時や緊急の場合の対処方法を家族と一緒に検討しておく必要がある。今後のモニタリング時等に話し合う予定。
	病状理解	○			
	健康管理	○			
	緊急対応			○	
5 社 会 対 人 関 係 ・ 活 動	対人関係			○	本人は特に困ってはいないようだが、言葉遣いや年上の方への対応など、対人面での課題がある。就労するために必要なコミュニケーションスキル(挨拶など)について、習得のための意識をもってもらう。 社会活動に興味があるが、参加していない。本人の興味のある社会活動があった場合に適宜情報提供を行うようにする。
	コミュニケーション			○	
	社会参加			○	
6 I A D L ①	日常の活動状況		○		・生活リズムが整わず、生活範囲が狭く限定された範囲で生活をしているため、活動の幅を広げていきたい。日中活動を増やし、徐々に生活範囲を広げていく必要がある。 ・母が手続き等を行っているが、本人が役所の手続きなどもできるよう、外出時の支援を新たに導入する必要がある。 ・諸手続きや金銭管理は成年後見人が行っている。 ・大切な書類等をよく紛失してしまう。清掃・片付けの合わせて、「大事なものはここにしまう」などの環境整備をヘルパーと共にやっていきたい。
	生活リズム			○	
	生活範囲			○	
	諸手続き			○	
	社会資源の利用	○			
	金銭管理・家計管理		○		
	大切な書類等の管理		○		
	危機管理	○			

項目		該当する欄に○			所 見 (現在の状況と必要なサービス)
		支援が不要	何らかの支援を受けている	新たなサービス導入が必要	
6 I A D L ②	清掃・片付け			○	・部屋の中が乱雑で整理整頓ができていない。本人は困っていないようだが、居宅介護のヘルパーを導入し、意識付けを行う必要がある。 ・洗濯は母親が行っている。 ・衣類・寝具の管理は近所に住む姉が手伝ってくれている。 ・食事は3食とも配食サービス(食事制限用)を利用している。 ・清潔保持について認識が薄い。入浴を促す言葉かけや、洋服の洗濯頻度など気にかけて、折に触れ意識付けを行っていく。
	洗濯		○		
	衣類・寝具の管理		○		
	食事		○		
	清潔		○		
	整容・身だしなみ		○		